

2019年度  
東京藝術大学大学院  
美術研究科（修士課程）第2期選抜試験

専攻：工芸      研究分野：染織

研究分野別筆答試験

試験日時：2019年 2月13日（水）

10：00～11：30

受験番号	
------	--

問 1～問 23 の問いに答えなさい。

問 1. 一般的な型染に用いる糊について、以下の文章を読み設問に答えなさい。

型染には（ A ）と（ B ）と塩を混ぜ、蒸して練った糊に（ C ）を加えてコシを強くし、亜鉛末または活性炭を添加して用いる。塩には（ D ）効果があり、湿度の高い季節は少なく、湿度の低い季節には多く添加することで糊の（ E ）を調整し、糊が（ F ）により割れることを防止する。しかし★塩の入れすぎによるトラブルが起こる可能性もあるので注意する必要がある。

① 空欄 A～F に適する言葉を答えなさい。

A.	B.	C.
D.	E.	F.

② 下線部、★塩の入れすぎによるトラブルにはどのようなものが考えられるか答えなさい。

--

③ 糊に活性炭を加える際の効果を答えなさい。

効果：
-----

④ 糊に亜鉛末を加える際のデメリットを答えなさい。

デメリット：
--------

⑤ G と H は型染に使用する道具である。それぞれの名称を答えなさい。

G.	H.
----	----

--	--

問 2. 型染に用いる型紙について以下の問いに答えなさい。

型紙は和紙を( a ) で何層にも重ねて耐水性を持たせたものに、刀や( b ) で模様を切り抜き使用する。模様によって使用する道具や技術が異なり、★錐彫、( c )、道具彫、引き彫または縞彫などに分類され、それぞれ専門の職人が型紙制作に従事している。

現在、型紙の主な産地は( d ) 県で、生産される型紙は( e ) 型紙と呼ばれている。

① 空欄 a～e に当てはまる語を答えなさい。

a.	b.	c.
d.	e.	

② 下線部 ★錐彫について、錐彫で制作された細かな模様の型を用いる代表的な伝統染色技法を答えなさい。

--

問 3. ろうけつ染で使用する蠟の名称を3つ答えなさい。

--	--	--

問 4. 夾纈、纈纈の技法をそれぞれ説明しなさい。

夾纈：
纈纈：

問 5. 友禅染は、江戸時代元禄年間(1688～1704) に扇絵師が創始したと言われている。この扇絵師の名前を答えなさい。

--

問 6. 友禅染には一般的に手描き友禅染(本友禅染)と、型友禅染がある。

それぞれの技法の特徴を簡潔に答えなさい。

手描き友禅染(本友禅染)の特徴：
------------------

型友禪染の特徴：

問 7. 豆地入れの目的と効果について述べなさい。

問 8. 糸目糊置きをする際に筒の内側と外側に付ける道具の名称をそれぞれ答えなさい。

内側：

外側：

問 9. 反応性染料の染色後に、高温の石鹼溶液で余分な染料を除去する工程を一般的に何と呼ぶか答えなさい。

問 10. スクリーン捺染で布を染める際、色糊を均一に引くための道具を答えなさい。

問 11. 下表の①～⑩は、染色工程に於いて使用される材料または助剤である。どのような用途で用いられているか、A～Jの中から選び記号で答えなさい。

①バインダー		②トリポリリン酸ソーダ	
③ハイドロサルファイト		④ロート油	
⑤アルギン酸ソーダ		⑥ポリミンLニュー	
⑦無水芒硝		⑧グリエシン	
⑨過酸化水素		⑩酢酸	

選択肢

A. 浸透剤 B. 還元防止剤 C. 還元漂白剤 D. 酸化漂白剤  
E. 酸性染料の促進剤 F. スクリーン捺染用糊 G. 湿潤剤  
H. 顔料固着剤 I. 木綿・麻の染着促進剤 J. 金属イオン封鎖剤

問 12. 天然の繊維を一つ挙げ、使用する助剤を含めて精練の工程を答えなさい。

繊維名 [                    ]

**問 13.** 下記の A～L の繊維を分類し、表に記号を記入しなさい。

A.木綿/B.亜麻/C.ナイロン/D.絹/E.ポリエステル/F.羊毛/G.レーヨン/H.アクリル/  
I.カシミア/J.大麻/K.ちょ麻/L.アルパカ

植物繊維	
動物繊維	
再生繊維	
合成繊維	

**問 14.** 天然染料と化学染料の双方を比較して、それぞれの染料の特徴を述べなさい。

天然染料：

化学染料：

**問 15.** 【   】内の言葉のうち、フェルトを制作する際に重要な羊毛の特徴として正しいものを○で囲みなさい。

羊毛は熱を加えると【 柔らかく ・ 硬く 】なり、冷ますと形を保つ。圧力を加えると繊維は絡み合い【 伸びる ・ 縮む 】。水分を吸収するとその長さは【 伸び ・ 縮み 】、太さは【 膨張 ・ 収縮 】する。また、【 アルカリ性液 ・ 中性液 】により効果が更に大きくなる。

**問 16.** ①～④は織に使用する道具である。それぞれの使用目的を述べなさい。

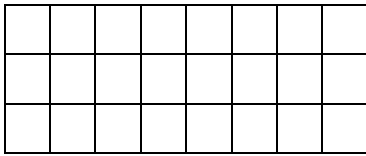
①箆

--

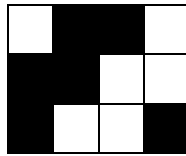
②綜統

--





綜統通し順



タイアップ

問 20. 織物の基本となる組織（三原組織）を上記の綾織以外にあと2つ答えなさい。

\_\_\_\_\_ 織 \_\_\_\_\_ 織

問 21. 以下の日本各地で生産されている染織品はどの都道府県で生産されているのか、合致するもの同士を例に従い線で結びなさい。

<染織品名>	<都道府県名>
(例) 琉球紅型	・新潟県
久留米絣	・石川県
小千谷縮	・愛知県
加賀友禅染	・滋賀県
大島紬	・京都府
西陣織	・岡山県
倉敷段通	・福岡県
黄八丈	・鹿児島県
有松絞り	・愛媛県
近江上布	・東京都
伊予絣	・沖縄県

問 22. 下記の人物から3名を選び、人物の解説を100文字程度で述べなさい。

粟辻 博／志村 ふくみ／藤原 大／稲垣 稔次郎／芹沢 銈介／須藤 玲子  
 関島 寿子／マグダレーナ・アヴァカノヴィッチ／三宅 一生／小宮 康孝  
 アンニ・アルバース／柚木 沙弥郎／脇阪 克二／平良 敏子

氏名	解説





2019年度  
東京藝術大学大学院  
美術研究科（修士課程・第2期）選抜試験

専攻：工芸 研究分野：染織  
研究分野別実技試験

試験日時：2019年 2月13日（水）  
11：00～16：00

問題

『COOL』と『CUTE』

それぞれの意味合いを生かした色彩構成をなさい。

『COOL』…かっこいい、素敵な、落ち着いたさま

『CUTE』…かわいい、可憐な、愛くるしいさま

《条件》

・右側に『COOL』、左側に『CUTE』の画面を構成すること。

- ・ 枠内は全て彩色すること。
- ・ 枠外にはみ出してはならない。
- ・ 表現方法、色数は自由とする。
- ・ 彩色は配布された絵の具のみを使用すること。